



令和8年6月1日
目黒区立目黒本町保育園園長

目黒本町保育園の事務所に以前からいた亀の“ペコちゃん”を玄関に出しました。用務職員手作りのネーム入りの棚はペコちゃんの元気に泳ぐ姿が子どもたちの目線からよく見え、朝夕の送り迎えの時に「ペコちゃんいた」「この子ペコちゃんっていうの」と子どもたちの声が聞こえます。その後にはオタマジャクシの水槽も仲間入りし「足が生えてきた！」と毎日親子で水槽をのぞき込み、楽しみにする会話もはずんでいます。

先日は4歳児クラスで育てていた蝶の蛹が羽化し、モンシロチョウが2匹、無事に飛び立って行くのを他のクラスの子どもたちも一緒に見送りました。その様子を見た3歳児が部屋に戻ってから自分のクラスでも飼っている青虫を“これが本当に蝶々になるのかな”といった表情で見えています。葉をつたって揺れる青虫を「ブランコしている」と言い、丸く落ちているウンチを「これ、どこから出る?」「頭から?」「鼻からかな」「お尻からだよ」と友達同士で話し、青虫のお尻を探していました。

子どもたちの言葉はなんておもしろいのでしょうか。蝶の飛び立つ姿にくぎ付けになる表情など、見たこと感じたことを全身で吸収している子どもたちの瞬間を見ることができると、とても嬉しくなります。自分と同じ様々な命に触れ、これからも自由にたくさんのかんじを感じてほしいです。



行事予定

プール開き 幼児クラス

健診予定

眼科検診 全園児
耳鼻科検診 幼児クラス
内科検診 乳児クラス



『自分の身体を大切にしよう』

夏のプール活動に向けて、5歳児クラスの子どもたちにプライベートゾーンについて話しました。「水着で隠れるところは自分だけの大切な場所」であることを伝え、「タオルで体を隠しながら着替えるよ」「自分の身体は大切だから見せたり触ったりしないよ」「お友達の身体も大切にすること」などを子どもたちと一緒に考えました。子どもたちは「見えないようにお着替えする」と話し真剣な表情で聞いていました。

この時期は自分や相手の身体を大切に育てていく大切な時期です。園でも引き続き子どもたちが安心して過ごせるよう伝えていきたいと思ひます。



園庭紹介と遊びの様子

雲梯はぶら下がるだけではなく、車になったり、家になったりと七変化します。

鉄棒に縄を結びブランコにして、友達に押ししてもらったり、自分でもこげるようになってきています。

花壇では「ここに幼虫いるかな」と虫探しに夢中です

砂場いっぱいに入水を入れ裸足になって水や泥の感触を楽しんでいます

夏野菜や草花に自分でじょうろに水を汲んで水やりをしています。

頭がぶつからないように小さくなってタイヤのトンネルを通ります。「ばー」と出てきます。

築山にのぼりバランスをとって立ち、ジャンプを楽しんでいます。

タイヤの上を歩いたり登ったりして楽しんでいます。

ラバーマットの広場では短縄や大縄「だるまさんがころんだ」など、スペースを使って遊んでいます。

0歳テラス前

植え込みの花や落ち葉に触れてみたり、傾斜のあるスロープを四つ這いや歩いたり上り下りしています。

水をバケツで沢山タイヤに運びこんだり、大事な車を洗ったりしています。

